

公益社団法人 日本青年会議所 四国地区 愛媛ブロック協議会

愛媛ブロック会長 伊藤 泰

現状分析	<ul style="list-style-type: none"> ・県内人口は2016年約137万人であり、2040年には107万人まで減少と言われており、愛媛県に人口減少による地域経済の縮小が懸念されます。 ・選挙投票率が50%前後と低く、主権者としての社会参画意識の低さが懸念されます。 ・2017年度385名、2018年度439名の会員数で愛媛ブロック全体では短期的には会員数増加傾向であるが、継続的に維持、増加できるかが懸念事項であります。
活動概要	<p>■地域社会でSDGsを達成していくための事業の企画・実施 気候変動の深刻化、貧富差が広がり続ける状況断ち切るため、SDGsを、愛媛県民が認識を深める事業を実施します。SDGsの認知度向上を実現し、実践することがきる事業を構築します。</p> <p>■ブロックと連携した会員拡大支援の企画・実施 アカデミー事業やJCIプログラムを用いた会員の資質向上セミナーを7月までに実施し、JCの魅力を感じ、発信する場とします。</p>
S D G s	4・5・6・7・8・9・11・13・16・17
K P I	<p>(SDGs) 行政が制定する地域版SDGsやこれから地域版SDGsを制定しようとする行政、県内SDGs推進企業と連携し、県内企業100社へSDGsの取り組みを支援します。</p> <p>(会員拡大) 愛媛ブロック協議会 会員総数を2019年期首比で34%増員し、なおかつ総会員数の10%女性会員を増員します。</p>
IMPACT (影響力)	<p>(SDGs) SDGs認知度を向上することにより、積極的に関わりを持つ市民を増やし、地域に持続可能なインパクトをもたらします。</p> <p>(会員拡大) LOMの会員が増えることで、多様性のある意見を吸い上げ議論を促し、市民の意識改革に寄与します。</p>
MOTIVATE (意欲)	<p>(SDGs) 社会貢献に関心を持つ市民を増やし、時代が変化しても、次代へと持続可能なまちをつくることのできる若者を育て、まちづくりへの参画意欲を高めます。</p> <p>(会員拡大) 性別関係なく多様性がある中でJC活動することで、これまでにない考え方に触れることで、会員に成長する意識をつけ、組織を持続的に進化させます。 会員がJCIについてのみならず仕事で活用できる知識を学びます。</p>
INVEST (投資)	<p>(SDGs) SMILE by WATER事業を通してSDGsの認知度を向上し未来へ投資することで、率先して推進する人材を育成します。</p> <p>(会員拡大) 公益事業を通して地域に投資をし、地域発展に寄与することでJCのブランディングを向上します。</p>
COLLABORATE (協力)	<p>(SDGs) 愛媛ブロック協議会とSDGsを推進している企業と協力し、LOMと新たにSDGs取組み企業へ支援することにより、SDGs達成に向けて運動を加速することができます。</p> <p>(会員拡大) 日本本会の担当委員会やトレーナーと協力し、質の高いプログラムを実施し、会員の資質向上につなげます。 女性で活躍されている会員と協働し、女性会員拡大手法のモデルケースを見出します。</p>
CONNECT (つながり)	<p>(SDGs) JCがハブとなり、愛媛県や市町村と新たにSDGs取組み企業をつなぐことにより、SDGs達成に向けて運動を持続的に行うことができます。</p> <p>(会員拡大) 愛媛ブロック協議会がハブとなり各LOMとメンバー候補者をつなぐことにより、LOMの会員拡大支援を行うことができます。また愛媛ブロック協議会がハブとなり、拡大情報を集約ならびに展開することで、情報と拡大事例、手法の共有を行い、どのLOMも取り残されない会員拡大につなぐことができます。</p>
政策手法 (ゴールデザイン)	<p>(SDGs) Why(理由): SDGs認知度を向上し、目標達成を加速させるため。 How(手法): 有効的なSNSツール運用方法の確率と共に目標達成に向けて運動を推進できるパートナーシップを築く。 What(行動): SDGs推進企業や行政と手を取り合い、新規実施企業や団体へ実施支援を行う。</p> <p>(会員拡大) Why(理由): 地域を牽引する会員を育成し、LOMの発展を支援するため。 How(手法): アカデミー事業やJCIプログラムを活用する。 What(行動): 会員や入会候補者を対象に、セミナーを開催し、JCのブランディングを向上させます。</p>
パートナー	住友化学株式会社(実施支援)、愛媛県知事(実施支援)、市町首長(実施支援)、愛媛ブロック内各LOM(実施支援・成果発信)、愛媛県教育委員会(実施支援)、市町教育委員会(実施支援)、愛媛ブロック内各LOM拡大担当者(実施支援・成果発信)